

学び続ける教師のための研修講座

小中高大接続で

子どもの将来を考える

片桐史裕 上越教育大学教職大学院 准教授

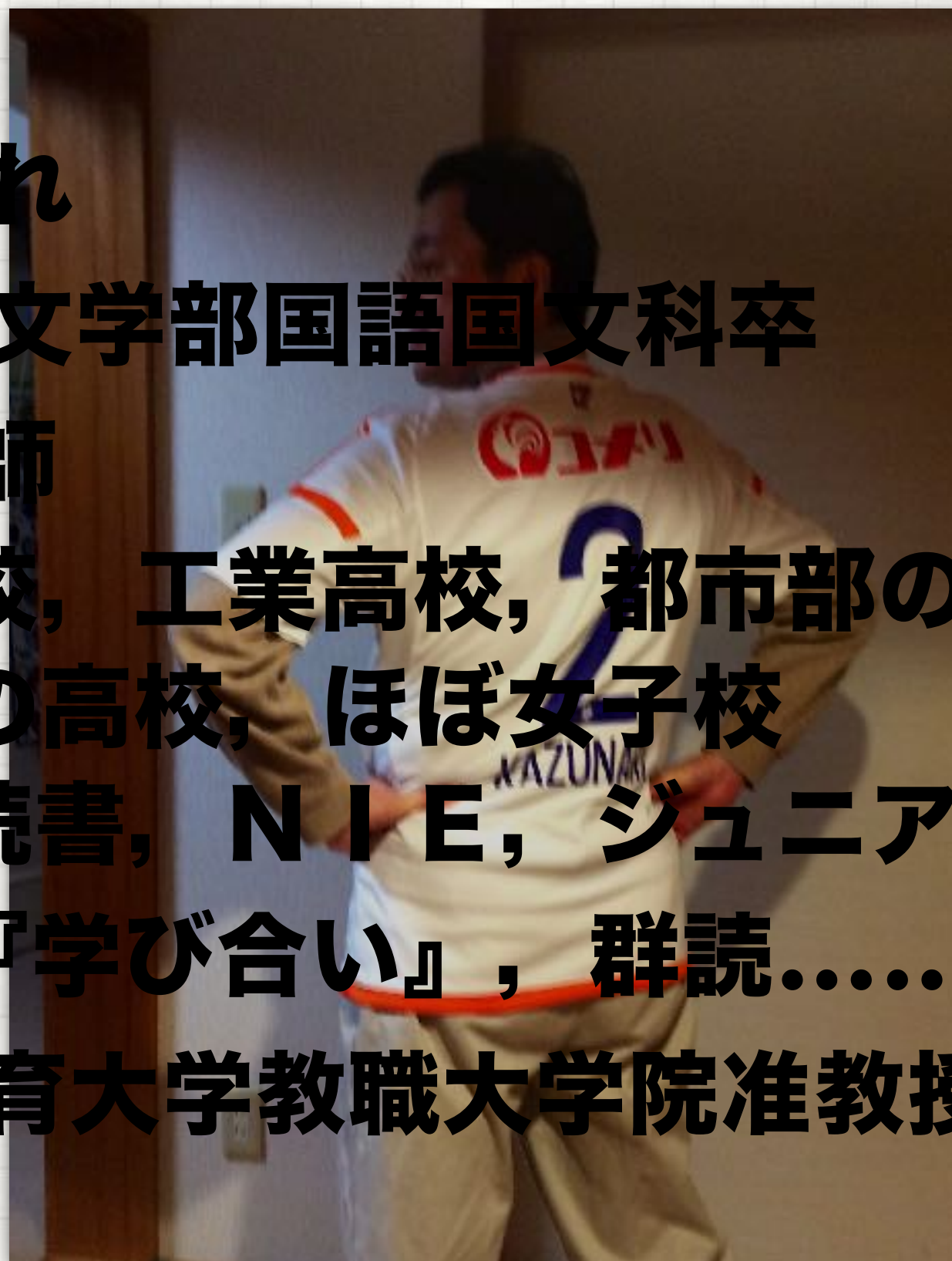
2018.8.10 新潟県立教育センター



0.自己紹介

片桐史裕

- **1966年新潟市生まれ**
- **1989年新潟大学人文学部国語国文科卒**
- **27年間高校国語教師**
- **普通高校，商業高校，工業高校，都市部の高校，雪深い地域の高校，ほぼ女子校**
- **ディベート，朝の読書，NIE，ジュニアアチーブメント，『学び合い』，群読.....**
- **2016年度～上越教育大学教職大学院准教授**



本日の目標

子どもものの**30年後の**
姿のイメージを持つ
たカリキュラム、教
師のあり方を考える
きっかけとなる

※突然ですが問題です。

学校（小・中・高などのいわゆる「学校」）の**役割**は何だと考えますか？重要だと思うことベスト3を選んで、1枚の付箋紙に1つずつ書いて下さい。

本日の内容

- 1. 学校の役割**
- 2. 小中高大接続で子どもの将来を考える**
- 3. 子どもたちの将来のための授業とは？**
- 4. 小中高大「ここんところどうなってるの？」**

新学習指導要領

新学習指導要領作成の背景

**生徒たちの20年後， 30年後
の将来のことも考えた学び
とは？**

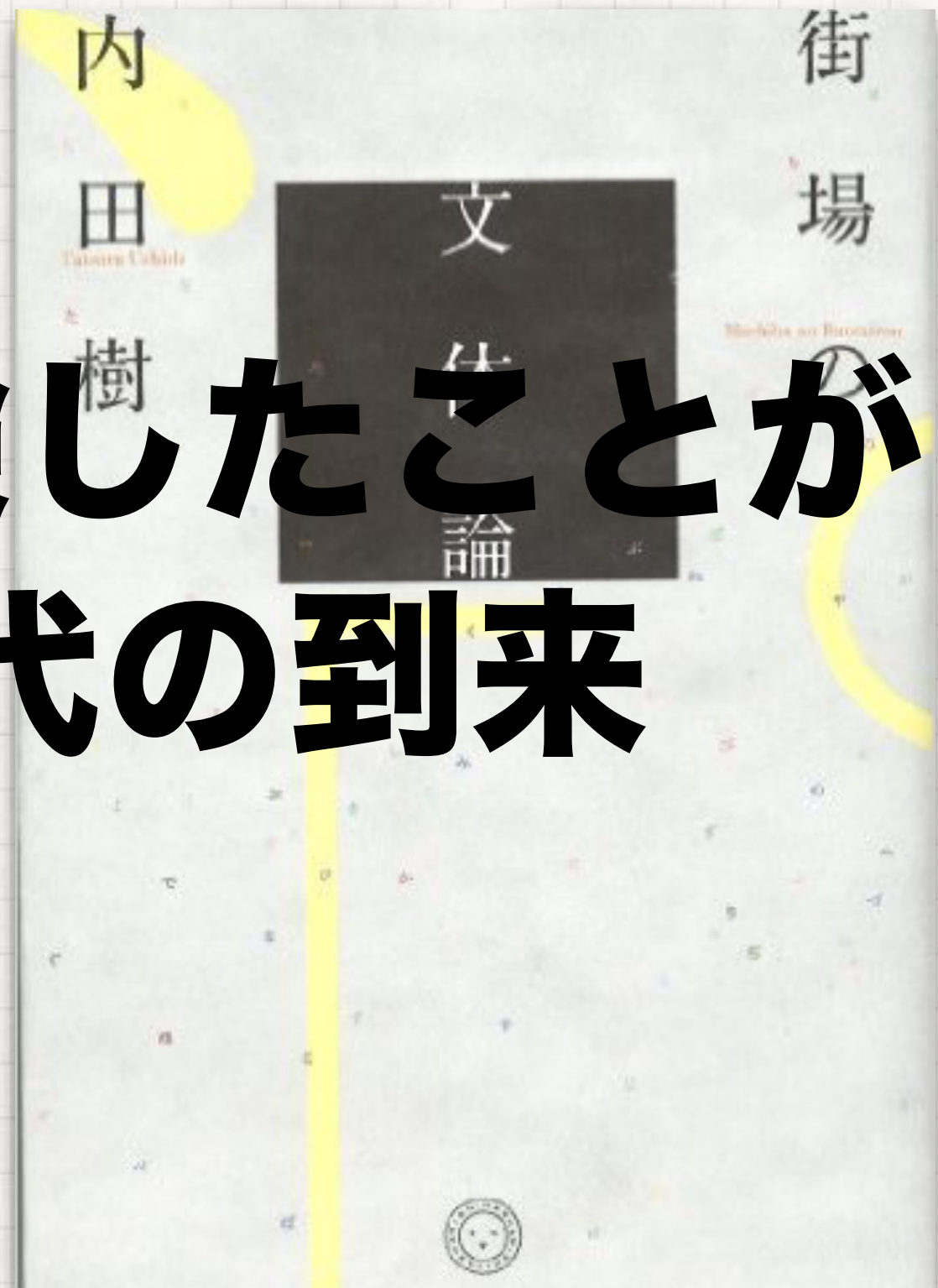
これから日本に何が起こる？

これからの日本について

今までに人類が
経験したことの
ない人口減

これからの日本について

かつて経験したことが ない時代の到来



内田樹：「街場の文体論」 ミシマ社, 2012

これからの日本について

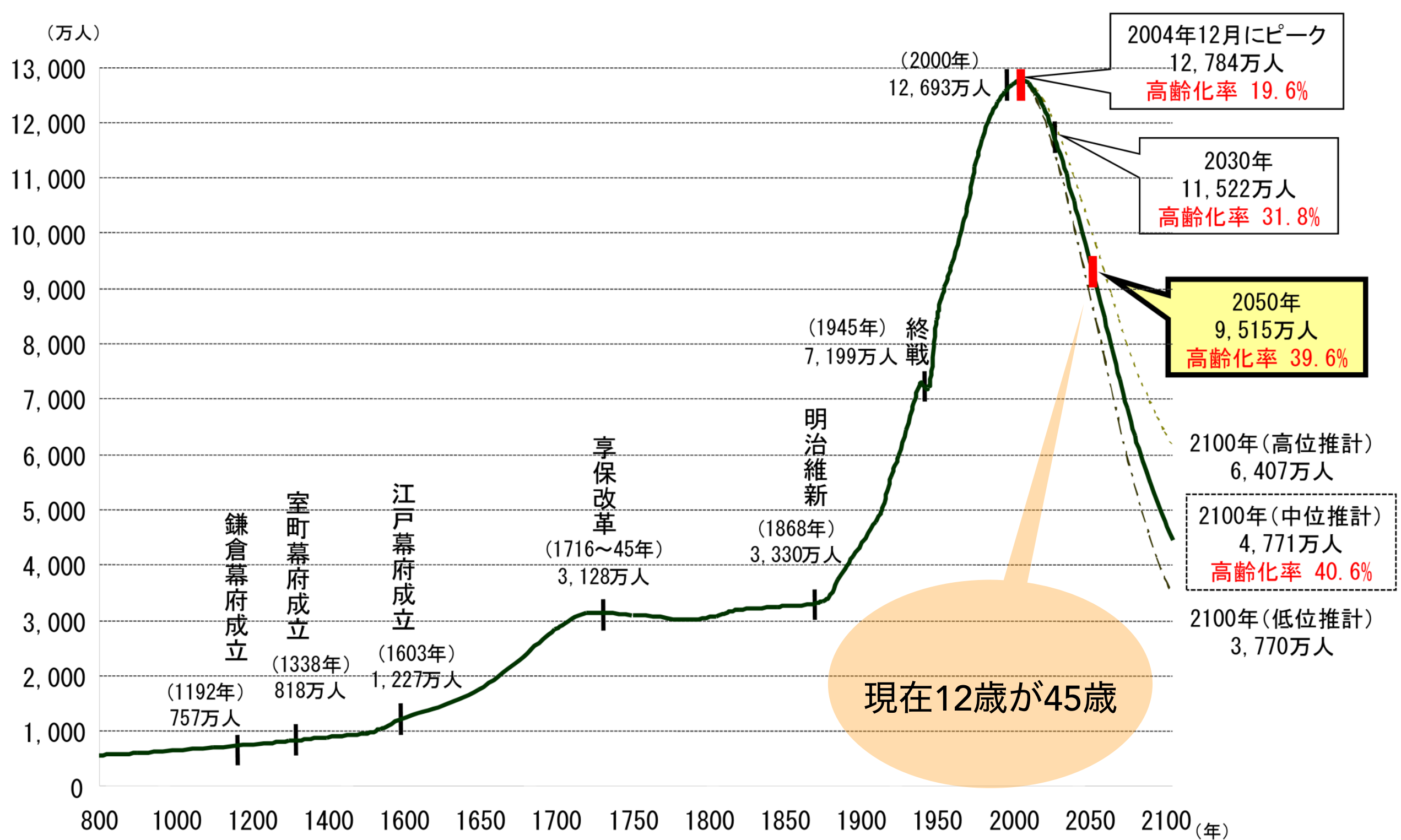
あと30年ほどで、中国もアメリカも一斉に今の日本と同じ超少子高齢社会に入ります。飢饉や疫病や戦争で強いられた人口減ではなく、平和な時代に、国民たちが自主的に、「構造的な人口減少」を選択した。前例がありません。

内田樹：「街場の文体論」 ミシマ社,2012

これからの日本について

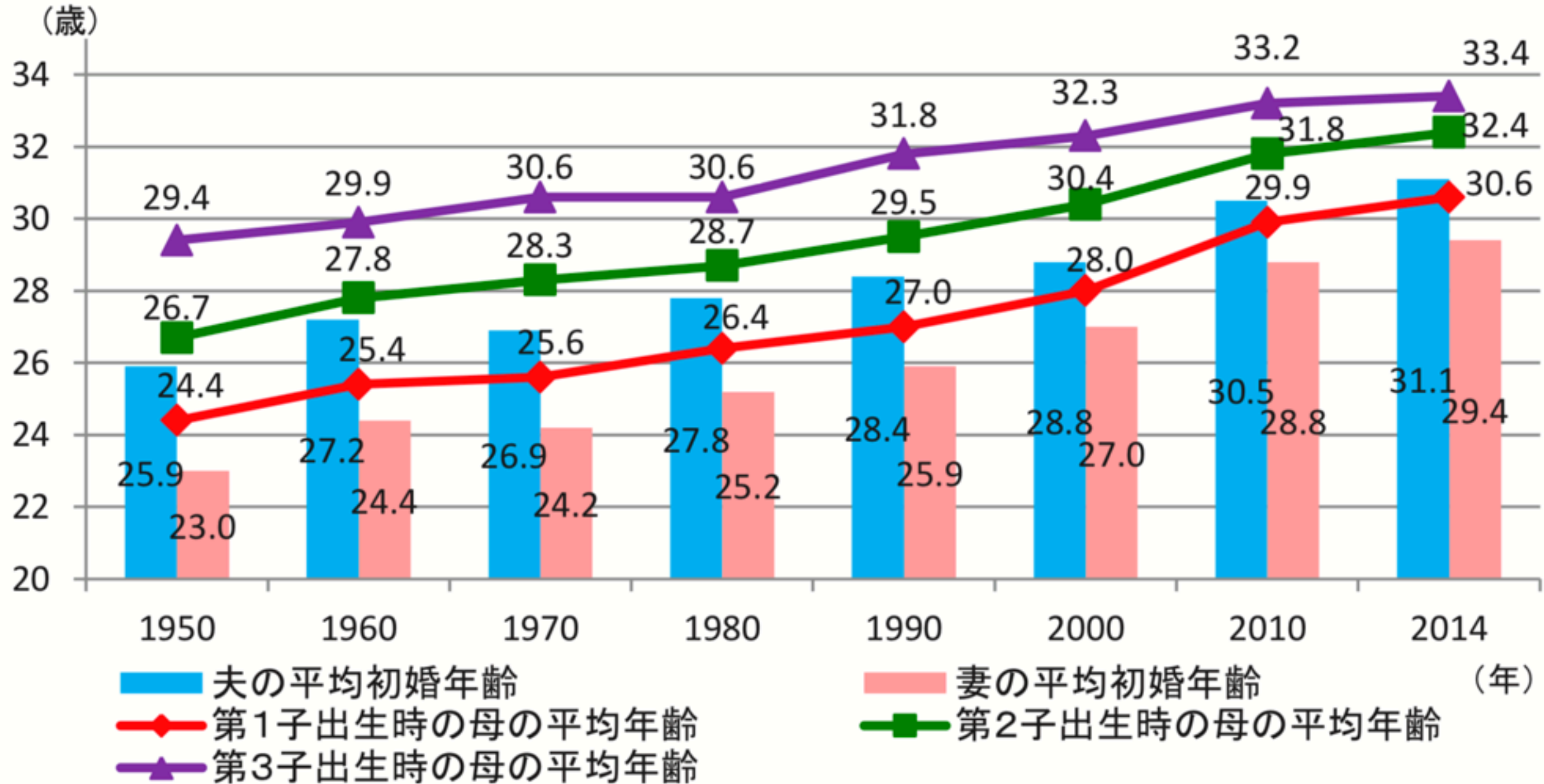
人口が減り，市場が縮小し，経済成長も終わり，老人だけが增える。あと45年後，君たち（大学生）が65歳になる頃にはどうなっているか，誰も予測できません。前代未聞の事態ですから，「これまでにはこうやって成功したから」という成功体験の前例がない。

これからの日本について



これからの日本について

＜初婚年齢と出生時の母の平均年齢の推移＞



資料: 厚生労働省大臣官房統計情報部「人口動態統計」

(注) 2010年までは確定数、2014年は概数

封建的価値観の崩壊・経済成長の名目

核家族化

共働き家族増・女性の社会進出

晩婚化

生涯出産数減

**必然の
流れ**

平川克美：「人口減少社会について根源的に考えてみる」，
内田樹編『転換期を生きる君たちへ』，晶文社，2016

これからの日本について

こんな**未来予想**に
対処できる力

これからの日本について

今までに経験した
ことのない職業減
(AIに仕事が取っ
て代わられる)

これからの日本について

機械が奪う職業・仕事ランキング(米国)

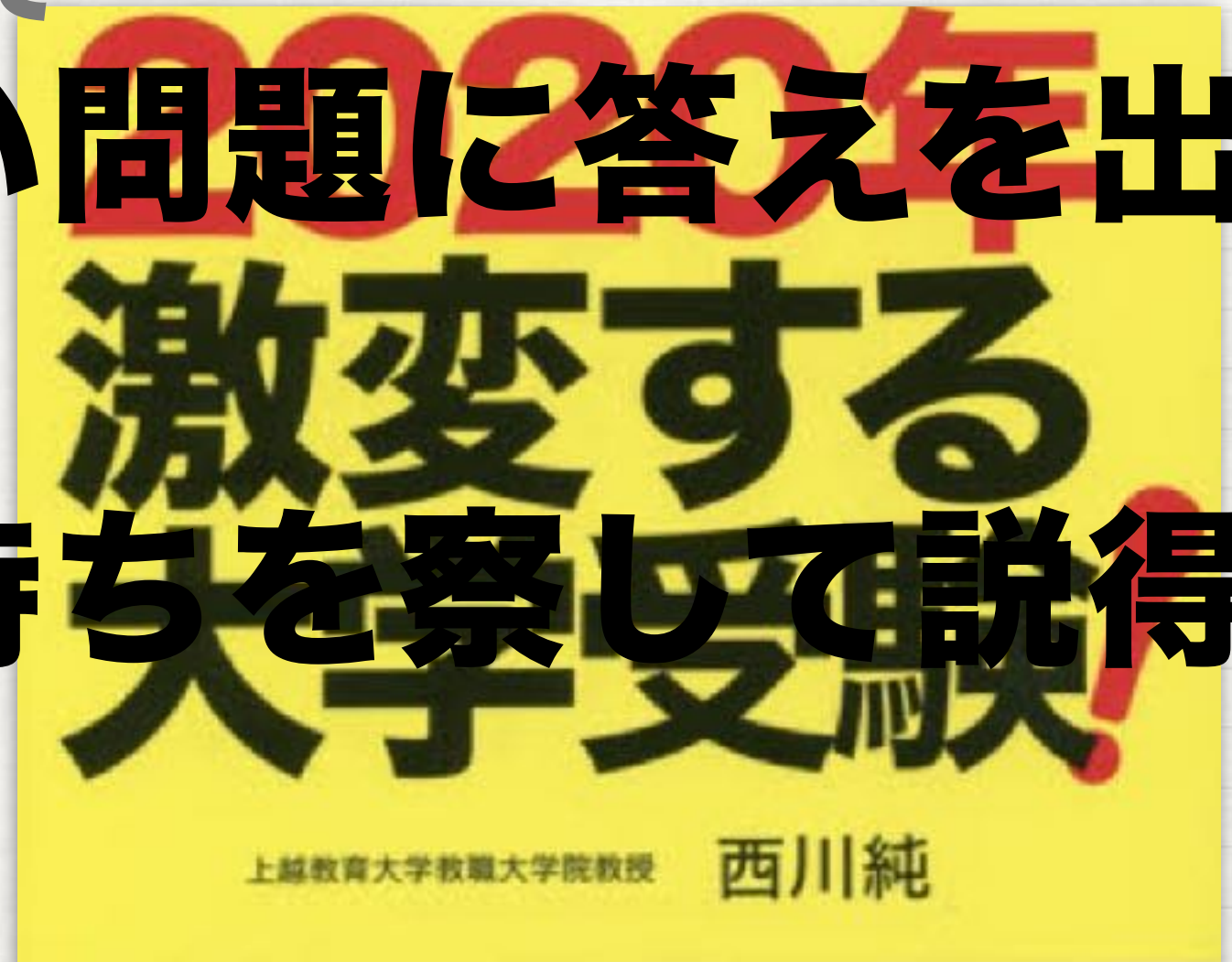
順位	職業名や仕事内容	代替市場規模 (億円)
1	小売店販売員	144,342 億円
2	会計士	118,023
3	一般事務員	110,343
4	セールスマン	97,503
5	一般秘書	91,379
6	飲食カウンター接客係	89,725
7	商店レジ打ち係や切符販売員	88,177
8	箱詰めや積み降ろしなどの作業員	81,920
9	帳簿係など金融取引記録保全員	73,454
10	大型トラック、ローリー、車の運転手	67,007

これからの日本について

こんな未来を生き
延びる力

これからの日本について

- **正解の無い問題に答えを出す仕事**
- **相手の気持ちを察して説得する仕事**
- **凄技！**
- **ニッチ産業（AIに仕事を創り出す力は無い）**



西川純「2020年激変する大学受験」，学陽書房，2015

これからの日本について

唯一の正解の力

アクティブ・ラーニング
主体的・対話的で深い学び

解を山手力

・ 人とつながる力

これからの日本について

SDGs

「持続可能な開発目標」

とは？

これからの日本について

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

1 貧困をなくそう



2 飢餓をゼロに



3 すべての人に健康と福祉を



4 質の高い教育をみんなに



5 ジェンダー平等を実現しよう



6 安全な水とトイレを世界中に



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



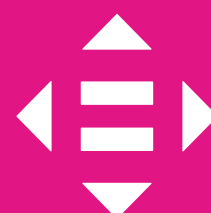
8 働きがいも経済成長も



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



10 人や国の不平等をなくそう



11 住み続けられるまちづくりを



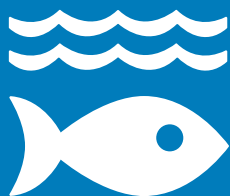
12 つくる責任 つかう責任



13 気候変動に具体的な対策を



14 海の豊かさを守ろう



15 陸の豊かさを守ろう



16 平和と公正をすべての人に



17 パートナースhipで目標を達成しよう



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

これからの日本について

SDGs

- **唯一の正解のない問題**
- **全員の幸せを実現する**
- **全員が取り組む必要性**
- **持続可能な幸せを開発する**
- **今の学びが世界と繋がる**

※課題

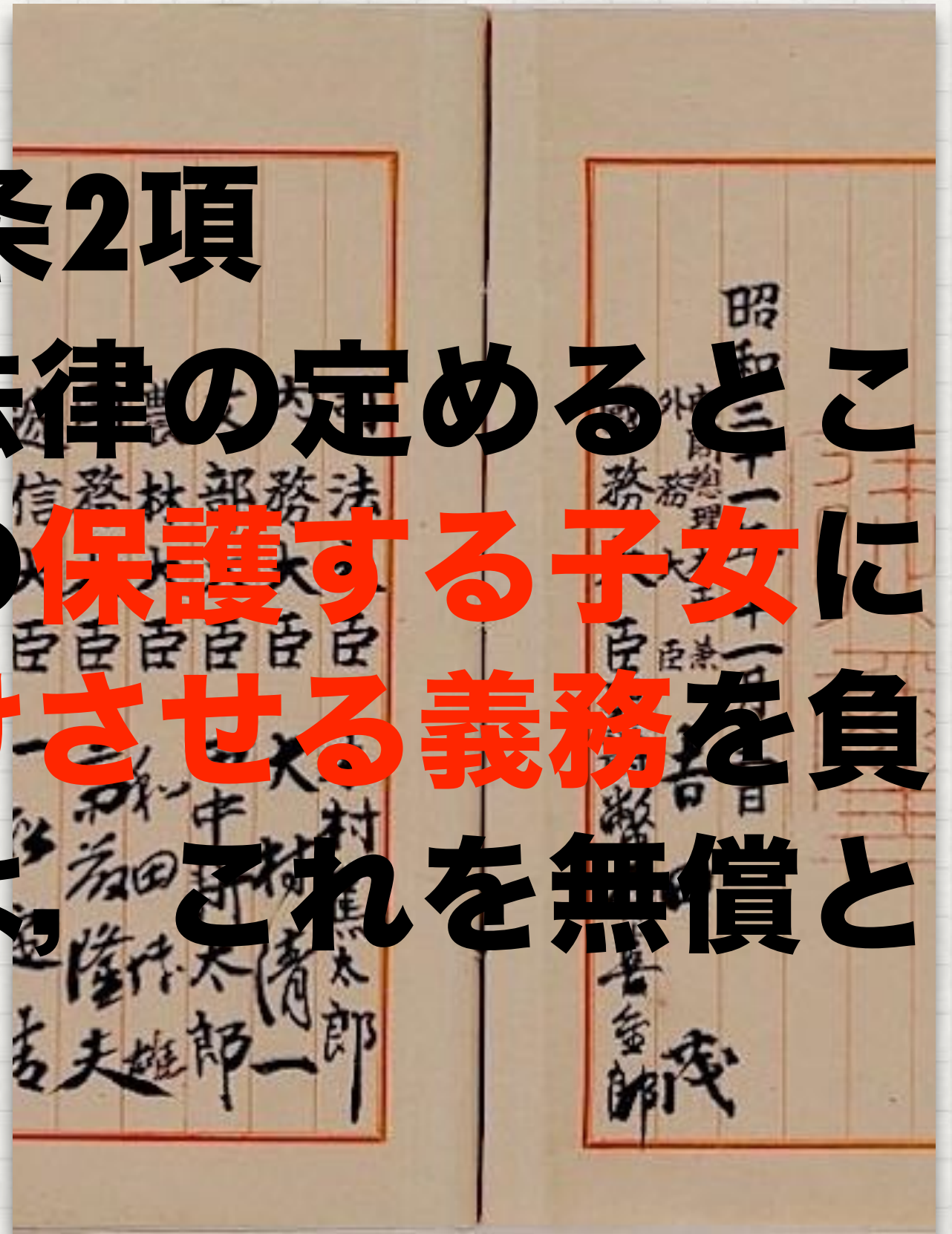
**先ほど書いた「学校の役割」を
グループでシェアしましょう。**

- ① 1人が付箋紙を示す**
- ② 同じようなことを書いた人は
付箋紙を重ねる**
- ③ 次の人が付箋紙を出す**

学校の意味

日本国憲法26条2項

全て国民は、法律の定めるところにより、その保護する子女に普通教育を受けさせる義務を負ふ。義務教育は、これを無償とする



学校の意味

その頃（1860年代），リバプール
やマンチェスターの紡績工場の資本
家たちは，孤児や貧困家庭の児童を
国中から集めて，低賃金の重労働に
就かせていました。炭鉱のような危
険な労働にも従事させられました。
もちろん学校になんか行っていませ
んから，文字も読めないし，四則計
算もできない。.....

内田樹：『街場の教育論』，ミシマ社，2008，p37

学校の意味

いずれにせよ、「義務教育」という理念はこのような「親による懲罰」と「親と雇用者による子どもの収奪」を公的機関が規制することを目的として生まれたものであるという教育史的事実をまず確認しておきたいと思います。学校の機能は何よりもまず「**親から子どもを守ること**」にあったのです。

学校の意味

- **未来の社会を導く見識**
- **親や企業からの搾取を受けない**
- **自分の将来を選択できる自由**

学習指導・生徒指導・進路指導・教育相談

学校の意味

- **社会の変化に適応**
- **社会の流れから守る**

「不易と流行」

本日の内容

1. **学校の役割**
2. **小中高大接続で子どもの将来を考える**
3. **子どもたちの将来のための授業とは？**
4. **小中高大「ここんところどうなってるの？」**

私はこんなことを考
え、意識しながら子
どもたちの将来に繋
がる教育をおこなっ
ていた！

小学校の先生から提案

元小学校教諭大島崇

行（現上越教育大学

教職大学院准教授）

中学校の先生から提案

現中学校教諭北村弘

行（上越教育大学教

職大学院生 M2）

小中高大接続

高校の先生から提案

元高校教諭片桐史裕

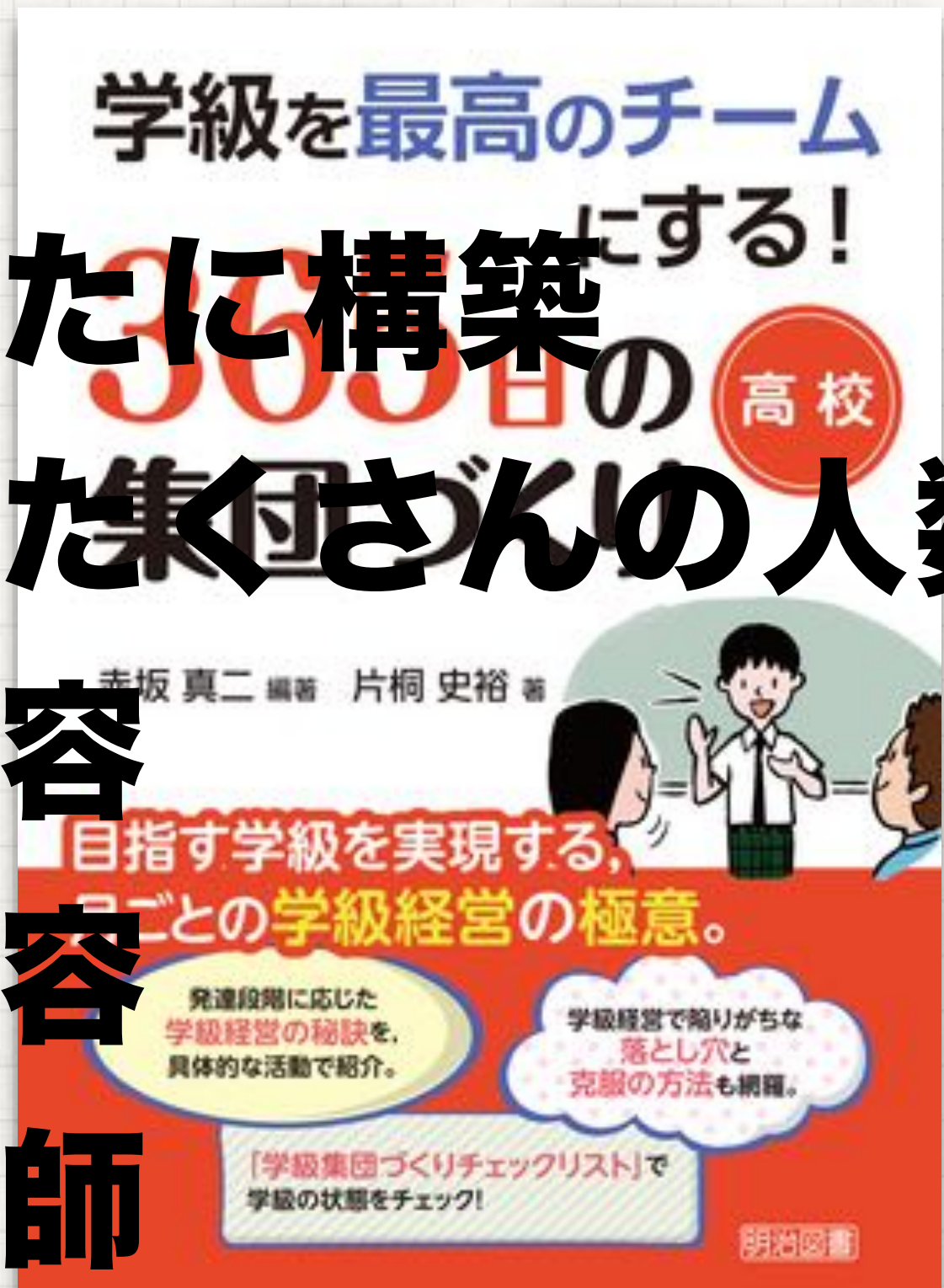
（現上越教育大学教
職大学院准教授）

中学卒業後の進路

高1 クライシス

高1クライシス原因

- **長時間通学**
- **人間関係を新たに構築**
- **今までにないたくさんの人数**
- **難しい授業内容**
- **大量の学習内容**
- **素っ気ない教師**



高1 クライシス原因

- **友達ができない**
- **それほど自分は優秀ではない**

自信喪失 ・ 精神的不安定

中学卒業後の進路

高校進学について

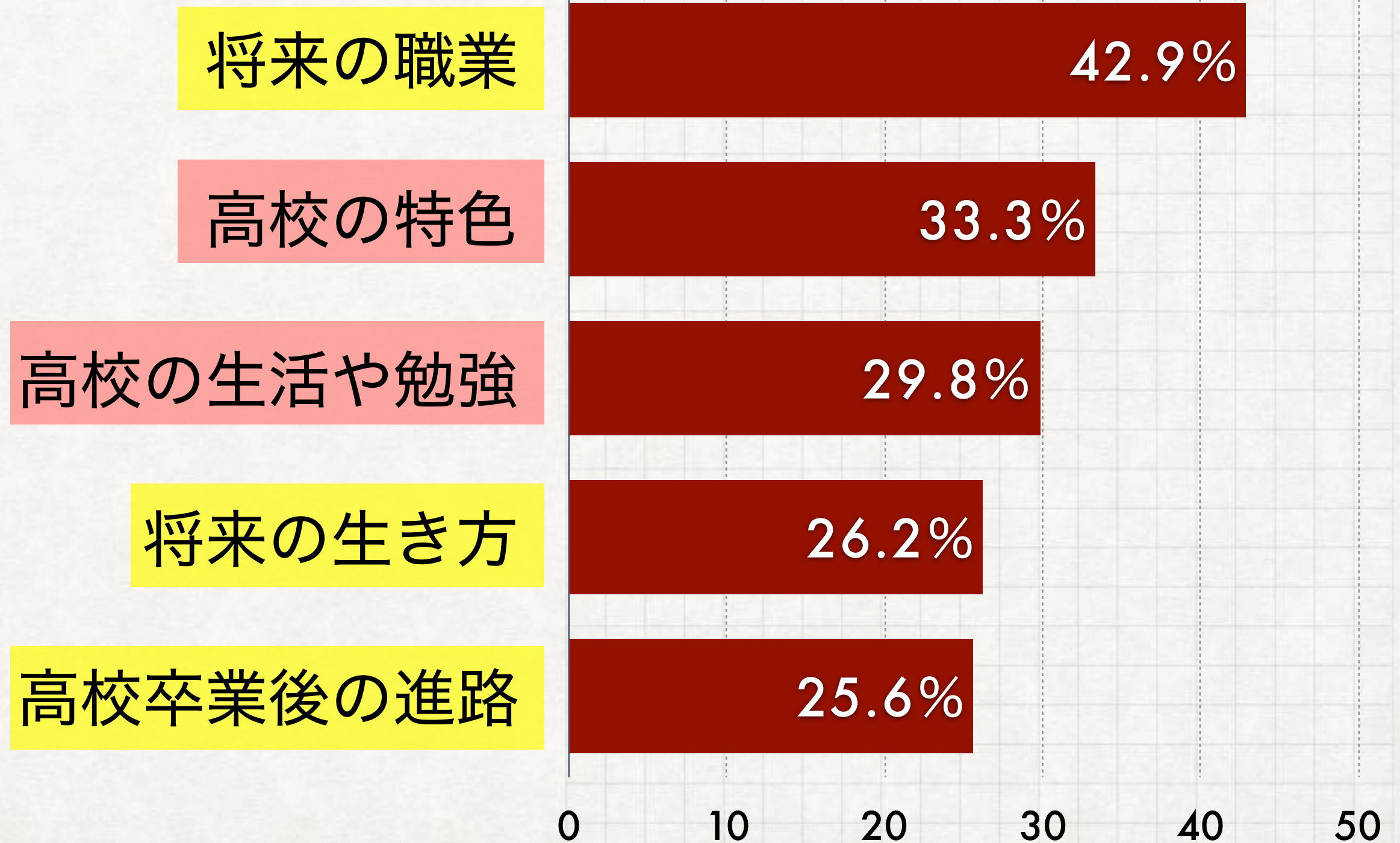
中学卒業後の進路

- **高校普通科幻想とは何か？**
- **工業高校卒業時に大手メーカーに就職できるのに、大学進学を勧めるか？**
- **中学時代本当はどんな進路指導をしてもらいたかったか。**
- **高1クライシスの原因の1つは、先の見え無さ。**

調査時：2004年

対象：高校中途退学者168人

中学時の進路指導で何を教えてほしかったか



調査時：2004年

対象：高校中途退学者168人

中学時の進路指導で何を教えてほしかったか

将来の職業

42.9%

どの校種でも
子どもの将来を
見すえた指導の必要性

高校卒業後の進路

25.6%

0 10 20 30 40 50

高校現場だって…

- 「**高校発の地方創生**」 2019年度～
 - **国公立大学入学数でしか自己評価できない管理職**
- **センター試験廃止・新テスト施行**
 - **対応できない高校教員**

子どもの将来を見すえる

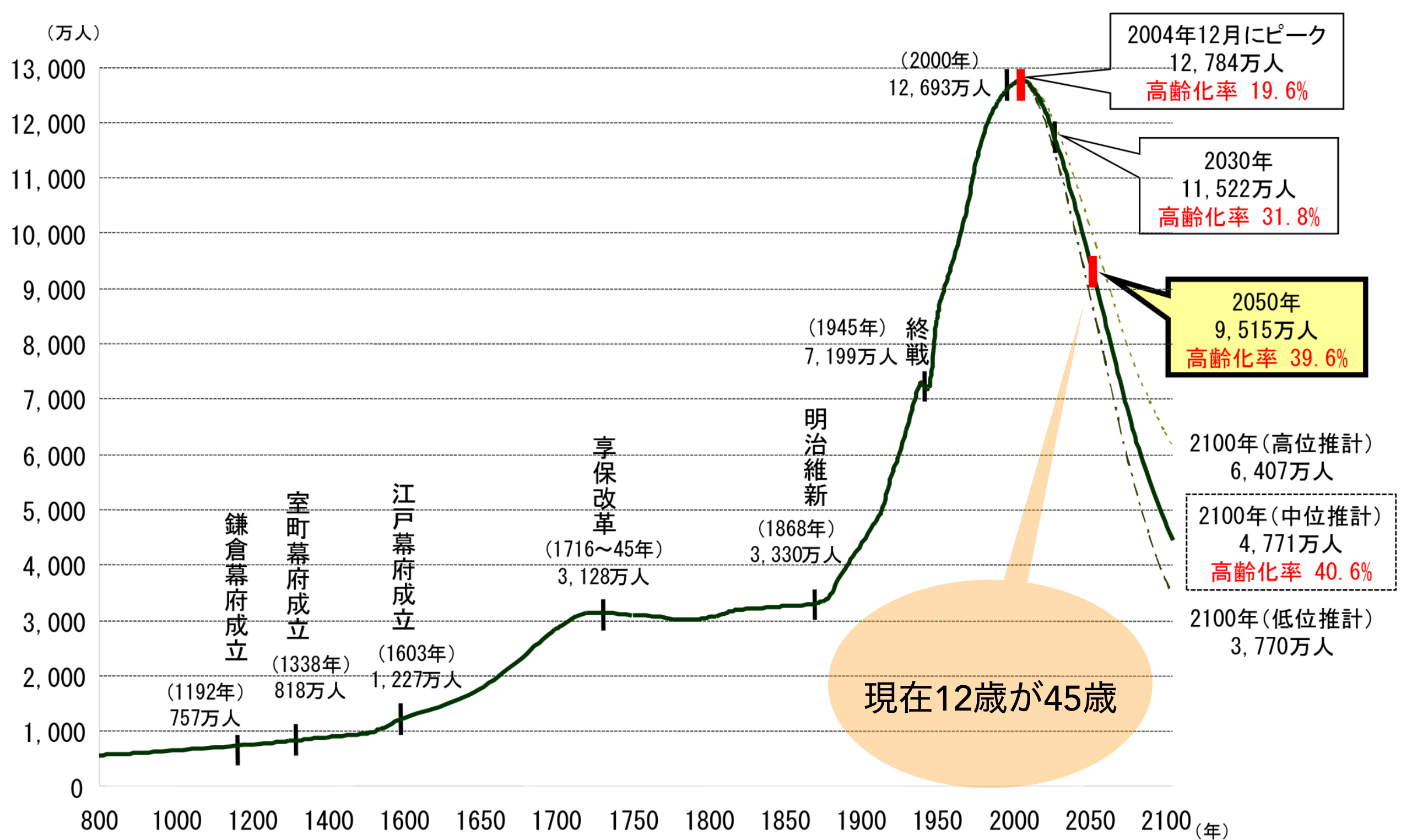
社会の将来を任せ たい立派な市民



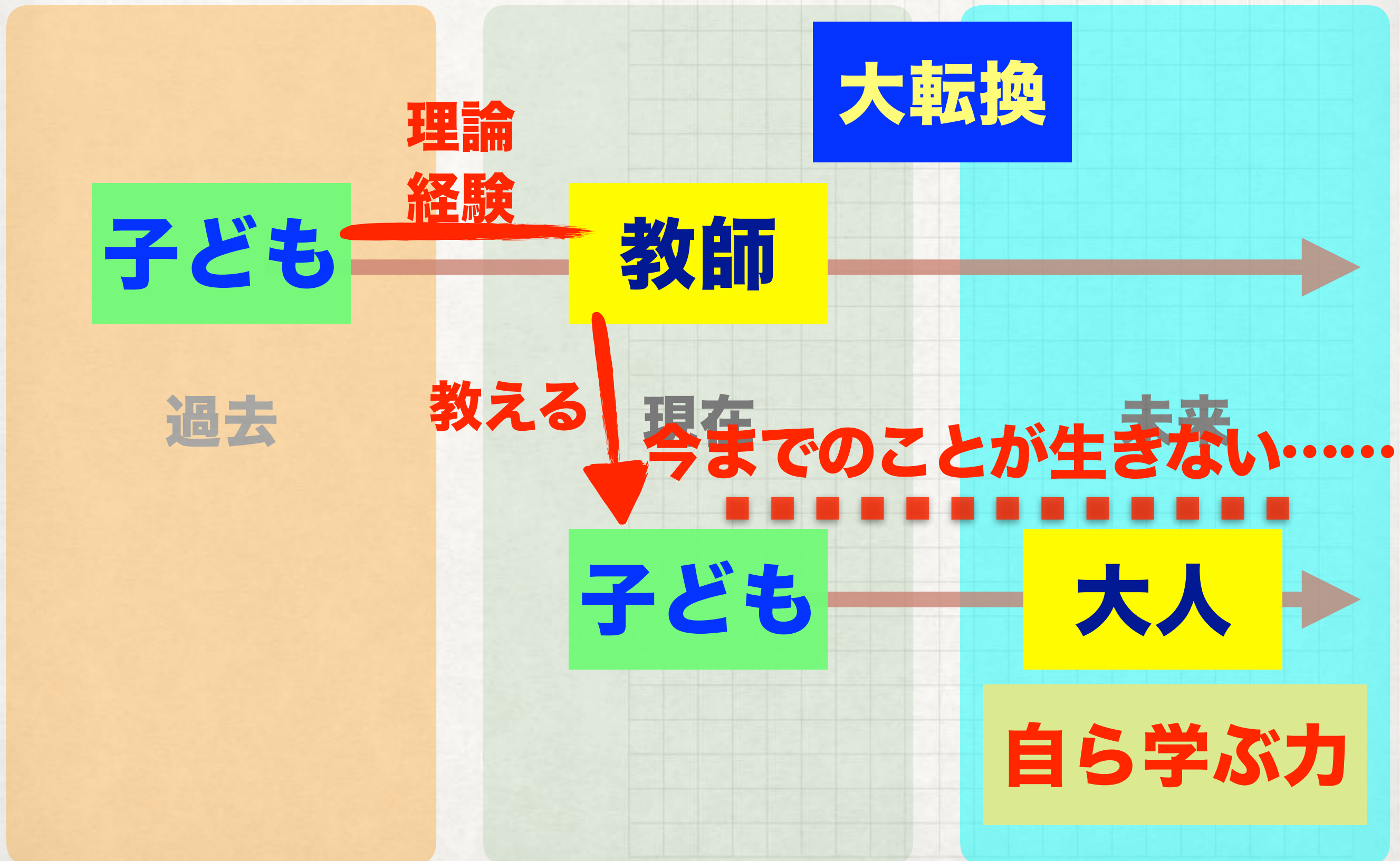
片桐史裕：「学校を最高のチームにする！365日の集団づくり 高校」明治図書，2017

- **社会の将来を託す未来の
大人を育てる**
- **20～30年後、 将来どう
いう大人に自分の子ども
を託したいですか？**

これからの日本について



子どもの将来を見すえる



本日の内容

1. 学校の役割
2. 小中高大接続で子どもの将来を考える
3. 子どもたちの将来のための授業とは？
4. 小中高校「ここんところどうなってるの？」

将来を見すえた授業デザイン

これまでの授業.....

教科書にある
からそれをやる

「何を教えるか」

新学習指導要領

- ① 「何が**できるようになるか**」
(育成を目指す**資質・能力**)
- ② 「何を学ぶか」
- ③ 「**どのように**学ぶか」
- ④ 「子供一人一人の発達をどの
ように支援するか」
- ⑤ 「何が**身に付いたか**」
- ⑥ 「実施するために何が**必要か**」

将来を見すえた授業デザイン

これからの授業.....

「何を教えるか」 から

「何ができるようにな

るか」へ

教科科学習の意味

新学習指導要領

深い学びの鍵として「**見方・考え方**」を働かせることが重要になること。各教科等の「**見方・考え方**」は、「どのような視点で物事を捉え、どのような考え方で思考していくのか」というその**教科等ならではの物事を捉える視点や考え方**である。

新学習指導要領 小学校解説 総則編 2017.7

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進

新学習指導要領

各教科等を学ぶ本質的な意義の中核をなすものであり、**教科等の学習と社会をつなぐもの**であることから、児童生徒が学習や人生において**「見方・考え方」**を自在に働かせることができるようにすることとにこそ、教師の専門性が発揮されることが求められること。

新学習指導要領 小学校解説 総則編 2017.7

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進

**主体的・対話的で深い学びの
実現を目指して授業改善を進
めるに当たり、特に「深い学
び」の視点に関して、各教科
等の学びの深まりの鍵となる
のが「見方・考え方」である。**

教科学習の意味

各教科等の特質に応じた物事を捉える視点や考え方である「**見方・考え方**」は、新しい知識及び技能を**既にもっている知識及び技能と結び付けながら社会の中で生きて働くもの**として習得したり、

教科学習の意味

**社会や世界にどのように関わる
かの視座を形成**したりするため
に重要なものであり、習得・活
用・探究という学びの過程の中
で働かせることを通じて、より
質の高い**深い学び**につなげるこ
とが重要である。

「深い学び」の意味

社会や世界にどのように関わるかの視座



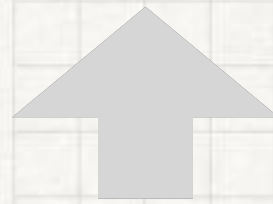
社会に開かれた授業デザイン

将来を見すえた授業デザイン

高校卒業時のゴール

将来の社会を任せたい
自立した立派な市民

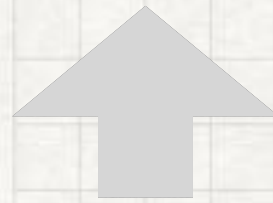
将来の社会を任せたい自立した立派な市民



意味を自分で見つけ、協働して取り組む



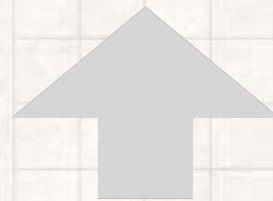
言語で他者と共有し、語彙（世界）を広げる



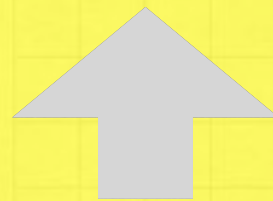
学習の方法をみんなで考え、仲間と学ぶ

将来を見すえた授業デザイン

学習の方法をみんなで考え，仲間と学ぶ



出された疑問を提示し，グループで話し合い解答



現代文の教科書を読み，疑問を提出

授業デザイン

卒業時のゴール

将来の社会を任せたい自立した立派な市民

意味を自分で見つけ、協働して取り組む

言語で他者と共有し、語彙（世界）を広げる

学習の方法をみんなで考え、仲間と学ぶ

出された疑問を提示し、グループで話し合い解答

現代文の教科書を読み、疑問を提出

授業デザイン

卒業時のゴール

将来の社会を任せたい自立した立派な市民

意味を自分で見つけ、協働して取り組む

見方・考え方

言語で他者と共有し、語彙（世界）を広げる

学習の方法をみんなで考え、仲間と学ぶ

出された疑問を提示し、グループで話し合い解答

現代文の教科書を読み、疑問を提出

授業デザイン

上位概念
と
具体

情報
の
濃淡

情報
の
共有化

間違い
の
学び
の
第一歩

将来を見すえた授業デザイン

教科の見方・考え方

社会的な意義

社会で生きていくために、その教科で獲得した見方・考え方はどのように役立つか？

教科の本質

教科特有の見方・考え方は何か？

指導方法

教科の本質を子どもたちが獲得するために、どのような指導をすればいいのか？

具体的な活動

教科の本質を獲得するために、どのような活動をおこなえばいいのか？

教材・課題

教科の本質を子どもたちが獲得するための指導に適切な教材、課題は何か？

将来を見すえた授業デザイン

社会に開かれた授業デザイン

《課題》

将来子どもたちが直面する問題
を設定し、それを解決できる力
(資質・能力) が身につく授業
デザインを考えましょう。

(各自→グループでシェア)

本日の内容

1. 学校の役割
2. 小中高大接続で子どもの将来を考える
3. 子どもたちの将来のための授業とは？
4. 小中高大「ここんところどうなってるの？」

※疑問をぶつけよう！

他校種のよくわからない風習（文化）について質問し、それに答えてもらおう！のコーナー

中学校に

小学校について

なんで「お友だち」っ

高校について

無理矢理

仲良くさせ

るのですか？

どうして高校の教室
の机は、隣と離して
並べられているんで
すか？

※疑問をぶつけよう！

- 1. 書き出す**
- 2. 自分の校種にきたものの
回答を考える**
- 3. 来た疑問の回答を考える**
- 4. 発表する**

**以上で終わります。
参加いただきありがとうございました。**

ご意見、ご質問がありましたら何でもどうぞ。